



第13回

関西体育授業研究会

公開授業 2 本、実践発表 6 本、
座談会
関西最大級の体育授業研究会

令和 6 年 1 1 月 2 3 日 (土)

9 時 0 0 分 ~ 1 5 時 3 0 分

受付 8 時 20 分から開始

参加費 2000 円 (学生 500 円)

場所 大阪教育大学附属池田小学校

テーマ 「授業力向上 ~すべての子どもが学びを深める教材づくり~」

「運動する」ということは、単に体を動かすことではありません。それは、心と身体を結びつけ、子どもたちの可能性を広げるための貴重な機会です。本研究会では、「すべての子どもが体育の授業で学び、成長できる」ことを願い、一人ひとりの興味や発達段階に応じた教材づくりに取り組みました。運動を通して、子どもたちが自ら考え、共に成長できるような授業を目指し、多様な学びの芽を育む体育の授業について、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

今回は、2 つの授業での教材づくりのプロセスと、子どもたちとの授業での取り組みを通して、我々が込めた願いを提案します。

申し込み方法

関西体育授業研究会ホームページにアクセスしてお申し込みください。(http://kantaiken.jp/)

複数人申し込まれる場合でも1人ずつお申し込みください。



関体研 HP



関西体育授業研究会

事務局 西岡 毅

お問合せ Email : kpes2009@gmail.com

ホームページ : <http://kantaiken.jp>

プログラム

第Ⅰ部 公開授業（授業① 9時00分～9時45分 授業② 10時00分～10時45分）

◆ 公開授業① 5年 陸上運動（短距離走） 「3秒奪取!!!」

授業者 森川 力（箕面市立西小学校）

助言者 梶井 大輔 先生（大谷大学）

「位置について、よ～い、ドン!」と聞いた時、どんな子どもの姿を想像しましたか。本教材では、短距離走の「スタート」に焦点を当てて取り組みます。「速く走りたい!」という子どもの願い。「意欲的に取り組みませたい。」「仲間と楽しく学んで欲しい!」という教師の願い。それらを叶えられたらという想いで考えました。天候に左右されない体育館で、仲間と一緒に楽しく学ぶことを目指した授業を提案します。

◆ 公開授業② 4年 ボール運動(ネット型ゲーム) 「バルミントン」

授業者 青山 哲士（滋賀県草津市立常盤小学校）

助言者 清水 由 先生（桐蔭横浜大学）

バドミントンは「世界最速の球技」と呼ばれており、シャトルを打ち合い、得点を競い合う魅力的なスポーツです。しかし、小学校の体育科の授業で行うには、用具操作の難しさなど様々な課題があります。本提案では、バドミントンを基にした攻守一体型の授業を行います。「体育科だからこそ学び」を大切に、シャトルが空中を行き交うラリーの中で、相手の意表をつく攻め方やシャトルを落とさないための守り方といった攻防を思考する面白さに迫る授業を提案します。

第Ⅱ部 協議会（11時00分～12時30分）

授業①、授業②について協議会を行います。どちらかの授業を選んで協議会に参加してください。

第Ⅲ部 ブース発表（13時20分～14時20分 ※30分交代制）

6ブースに分かれて実践発表を行います。6ブースから2ブース(前・後半)を選んで参加してください。

	発表者	内容
A	関西大学初等部 富本浩史	2年生の「器械・器具を使つての運動遊び」としてパルクールを実践しました。本実践では、「動きのイメージ」を形成するために2つのアプリを活用しています。工夫した越え方に挑戦しながら自分に合う動きを見つけていく授業実践を提案します。
B	滋賀大学教育学部附属小学校 田中 大志	競争(ズレを見つけて得点をゲットする)を共創するゲーム。5年生の児童が、様々なボール運動の経験を生かして、誰もが主役になって楽しむゲームを自分たちでつくっていく、そんな『遊びの拡張』を提案します!
C	大阪教育大学附属天王寺小学校 前島裕 吉岡克樹	跳び箱運動遊びの目標や場はどのように考えていますか。跳び箱運動の価値を問い直し、中学年に繋がる1、2年生の実践を提案します。
D	兵庫教育大学附属小学校 谷尾康太 門積健太 堀口健太 加藤拓也	子どもたちの「楽しい!」「できた!」を引き出す、「運動イメージ」に着目した授業づくりに取り組んでいます。子ども一人ひとりの「運動イメージ」を活用した学びを支える“4つの手立て”について提案します。
E	帝塚山学院小学校 野々崎葵	協働学習では、友だちの支えがあつての「できた!」の瞬間と同時に、その子以上に喜ぶ相手の姿が生まれます。2年生の水泳運動での協働学習で、助け合い、学び合う価値を見出す授業を提案します。
F	明石市立魚住小学校 加賀悠士	「問題発見能力」を高めることに焦点を置いて6年生と跳び箱運動の学習に挑戦しました。教師の計画通りに進めていくのではなく子どもたちの気づきや問題意識からめあてを設定して展開する実践について提案します。

第Ⅳ部 座談会（14時30分～15時30分）

テーマ「今、小学校体育に求められていることは...」

司会 垣内 幸太(箕面市立箕面小学校)

パネラー 清水 由(桐蔭横浜大学)

渡邊 和也(大阪教育大学附属平野小学校)

二谷 洋平(明石市立藤江小学校)

小野田 薫(大阪教育大学附属池田小学校)

急な変更があった場合は、HPにてお知らせいたします。ご了承ください。